# 全国キャラバン隊　来町
## 交通安全キャンペーンを展開

8月27日、交通安全全国キャラバン隊一行が、当町を訪問し、交通安全を呼びかけました。

交通安全思想の普及と交通事故防止を進めることを目的に、内閣府の委託を受けた全国交通安全母の会連合会が中心となり組織されたキャラバン隊は、毎年この時期に全国各地でキャンペーンを行っています。今年は、8月23日から9月13日までの約3週間、本県をはじめ富山、長野、福島、群馬などの各県をまわりました。

役場前には、キャラバン隊のほか、南警察署長、町の交通安全母の会や交通安全指導員、交通安全協会員、町職員など約100名が集まり、県交通安全母の会の会長から浅見町長に対して、福田内閣官房長官のメッセージが伝達されました。

メッセージでは、「政府では、高齢者の交通安全対策、シートベルト及びチャイルドシートの着用の徹底、安全かつ円滑な道路交通環境の整備などを推進しており、横越町においても、住民の交通安全意識の高揚と、地域住民と一体となった交通安全対策を積極的に推進して下さい」と一層の対策を要請しています。

また、キャラバン隊は、キャンペーンの道中、パトカーに先導された広報車から、町民に交通安全を広く呼びかけました。

## 交通安全運動にご協力下さい

平成13年の全国での交通事故による24時間以内での死者数は8,747人、30日以内での死者数では1万60人、負傷者数は118万955人、発生件数は94万7,169件となっています（平成14年版交通安全白書より）。

町では交通安全運動の一環として、交通安全指導車が町内を巡回し、安全運転、交通事故防止を呼びかけています。

交通安全指導車の呼びかけは、交通安全意識の高揚、尊い命を守るための運動であることをご理解いただき、今後とも町民皆さまのご協力をお願いいたします。

**●交通安全指導車の巡回日・巡回時間**

毎週火曜日　午前7時～8時

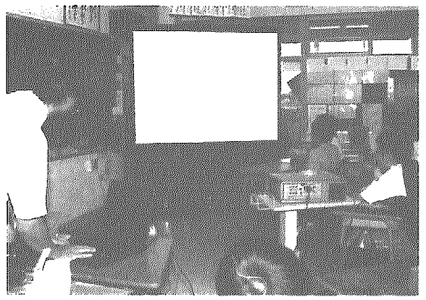
金曜日　午後3時30分～5時30分

# 小学校で情報教育の整備
## コンピュータを倍増
## 校内LANを新設

横越小学校では、総合的な学習の輪を広げた情報教育活動を目指し、コンピュータとインターネットの整備をこの夏休みに行い、二学期からの学習に活用しています。この整備は、コンピュータ機器のリース期間が満了になったことから、新機種に入替したもので、これまで20台であったパソコンを40台に倍増し、クラスの全員が1人1台同時にコンピュータ教室で操作できるようになったものです。またこれを契機に児童が休み時間も自由にパソコンを操作できる慣れ親しむ時間を多く取り入れました。

**●各教室からインターネットによる学習が可能に**

さらに、この整備と併せ校内にコンピュータのLAN整備工事が行われ、ノートパソコンが教室用として6台導入され、全学年の各教室からインターネットにつながる環境も整備されました。教室では、学習に必要な情報が掲載してあるホームページを先生がインターネットからアクセスして、プロジェクターとスクリーンを使って映し出し、児童たちに説明する授業が行われています。今後は必要に応じて複数のパソコンを同時に活用して、班ごとに児童が自由にインターネットにアクセスし、必要な情報を自主的に収集、学習する授業を予定しています。



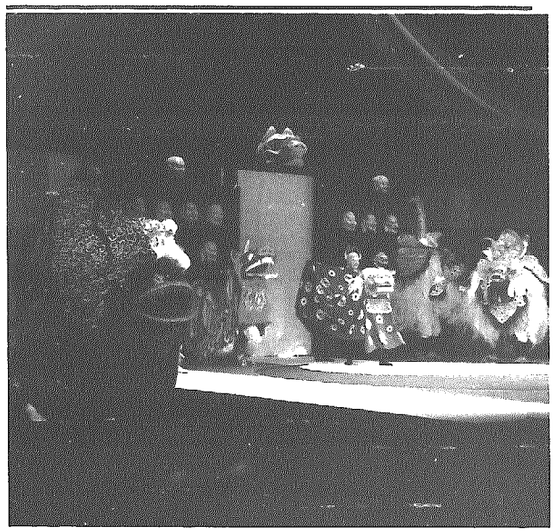
**●充実する学校のホームページ**

小学校では、学校の様子や各学年の活動を紹介するページ、行事カレンダーをこれからも更に充実する予定です。ぜひ横越小学校のホームページにアクセスしてみて下さい。

横越小学校ホームページ　http://www.town.yokogoshi.niigata.jp/school/yokosyo/







## 盛り上がった新潟アジア文化祭2002
## 木津の棧俵神楽、アジア各国の獅子舞と共演

アジア各国の文化・芸能を通してアジアの理解を深めようと、新潟アジア文化祭2002が、8月23日から29日まで県内各地で開催されました。

この文化祭で行われたステージ“越楽”は、総合芸術家で狂言師の野村万之丞さんのプロデュースにより、日本をはじめアジアの舞踊と音楽を融合させたもので、テーマは「共鳴するこころ」「呼応する魂」「新・アジア黎明」。

越楽には当町から木津地区の棧俵（さんばいし）神楽保存会の8名が参加しました。ワラやカボチャなどで作られためずらしい棧俵神楽は、野村さんの希望で参加が決まり、にぎやかな音楽に合わせて、中国やインドなどアジア各国の獅子たちとともに熱演。1,500人で埋まった会場から大きな拍手喝采を受け、また、観客も袋に米を入れた楽器を手に演奏に参加し、出演者と一緒に楽しみました。

## 子ども県議会　横越中学校から2名参加

8月24日、子ども県議会が県議会議事堂で開催され、横越中学校の生徒2名を含む県内中学校の1・2年生65名が参加しました。子どもたちに実際の議会の場で議員活動を体験してもらうことにより、議会と地方自治を身近に感じてもらい、子どもたちからの提言を県政に活かすことを目的に、今回初めて開催されました。

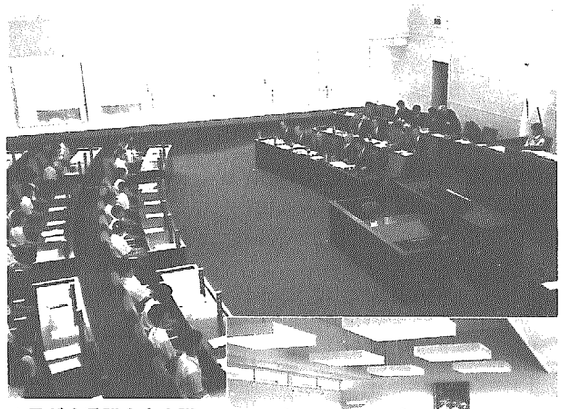
本会議でいじめや環境問題について一般質問が行われた後、3つのテーマに分かれて意見を述べました。

**●串田藍さんの感想**

魅力あふれる学校づくりをテーマに、不登校や授業などについて話し合いました。知らない人ばかりで緊張しましたが、自分の意見をきちんと発表できてよかったです。

**●横渡真実さんの感想**

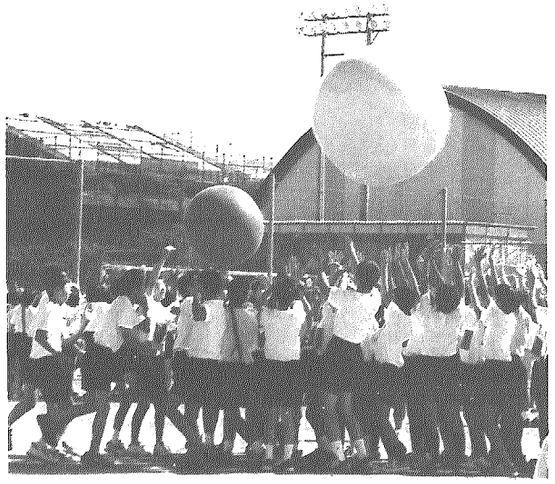
みんなが住みたいまちづくりをテーマに、他校の人たちの話を聞いたり、県会議員さんたちから色々なことを教えていただき、一生の思い出に残るものでした。



▲子ども県議会本会議

3つのテーマごとに分かれて議論 ▶

## 建設中の新校舎をバックに体育祭開催
## 若いエネルギー爆発の中学生たち



9月14日、横越中学校グラウンドで、「燃え上がれ5つの闘志　～輝け友情　栄光の瞬間～」をスローガンに、体育祭が開催されました。

体育祭の準備に、一部の生徒は夏休み中から、多くの生徒は2学期が始まると同時に取り組み、昼休みや放課後に一生懸命に応援などの練習を行いました。

天候に恵まれた当日、約400名の生徒たちは赤、青、黄、緑、白の5連合に分かれ、仲間や地域の方々などの応援を受けながら、リレーや大縄跳び、騎馬戦などの競技、振り付けや歌などに工夫を凝らした応援合戦などで若いエネルギーを爆発。がんばる生徒たちのほか、PTAによる大玉送りに参加したり、子どもたちの勇姿を撮影したり、大声で声援を送る家族の人たちの姿も見られました。建設中の新校舎をバックに、みんなが最後まで若さあふれる熱戦を繰り広げていました。